

# 第2日目 7月18日(土) 日程表

	第1会場 5階 メインホール	第2会場 5階 ホールA-1	第3会場 5階 ホールA-2+3
8:00		7:50~8:50 <b>モーニングセミナー 1</b> 「B型肝炎診療の最新知見」 共催：ギリアド・サイエンシズ株式会社	8:00~8:50 <b>モーニングセミナー 2</b> 「肝硬変・肝癌は脂肪性肝疾患の時代に —MASLD診療ガイドライン 2026 今後の展望—」 共催：EA ファーマ株式会社
9:00	9:00~11:00 抄録P.86 <b>シンポジウム 4</b> 「Borderline resectable の検証」 SY4-1~SY4-9 司会：吉住 朋晴 葛谷 貞二 池田 公史 基調講演：進藤 潤一	9:00~10:30 <b>スポンサーシンポジウム 2</b> 「多角的視点から考える肝細胞がんの治療戦略 —免疫関連有害事象マネジメントを含めた 総合的アプローチ—」 司会：小玉 尚宏 共催：小野薬品工業株式会社 メディカルアフェアーズ統括部/ Bristol-Myers Squibb株式会社 メディカル部門	9:00~10:40 抄録P.64 <b>日韓台ジョイントシンポジウム (JLCA -KLCA -TLCA Joint Symposium)</b> 「Multidisciplinary Approach to Hepatocellular Carcinoma」 JSY-1~JSY-4 座長：Masayuki Kurosaki Yi-Hsiang Huang Hee Chul Park
10:00			
11:00		10:40~11:40 抄録P.151 <b>ディベート 2</b> 「超長期奏効例は薬物療法をやめられるか」 司会：波多野 悦朗	
12:00	11:50~12:50 抄録P.63 <b>特別講演 2</b> 「25 Years of Liver Cancer Research: Reflections and Future Directions」 司会：波多野 悦朗 演者：Stephen L. Chan		
13:00	13:00~13:50 <b>ランチョンセミナー 7</b> 「肝疾患のトータルマネジメント」 共催：アッヴィ合同会社	13:00~13:50 <b>ランチョンセミナー 8</b> 「長期予後を目指した進行肝癌薬物療法 —CTLA-4 阻害とシングルプライミングの意義—」 共催：アストラゼネカ株式会社	13:00~13:50 <b>ランチョンセミナー 9</b> 「リアルワールドデータから紐解く これからのレンパチニブの役割」 共催：エーザイ株式会社
14:00		13:50~14:00 <b>事務局報告</b>	
15:00	15:00~17:00 抄録P.91 <b>シンポジウム 5</b> 「Beyond 肝癌診療ガイドライン 未解決の課題」 SY5-1~SY5-9 司会：長谷川 潔 建石 良介 大川 和良 基調講演：建石 良介	15:00~17:00 抄録P.96 <b>シンポジウム 6</b> 「Conversion 治療の潮流」 SY6-1~SY6-11 司会：江口 晋 黒田 英克 小松 昇平	14:30~15:30 抄録P.152 <b>ディベート 3</b> 「Sequential 治療の最適解とは」 司会：浅岡 良成
16:00			15:50~16:50 抄録P.153 <b>ディベート 4</b> 「TACE は薬物療法奏功後の根治療法となりうるか」 司会：調 憲
17:00	<b>閉会式</b>		
18:00			

